

令和 3 年版

觀光白書

お問い合わせ先

内容等についてお気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

〒 100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番地 2 号

観光庁観光戦略課観光統計調査室

電話 03-5253-8325（直通）

観光庁ホームページ <http://www.mlit.go.jp/kankoch/>

はじめに

観光は近年、成長戦略や地方創生の柱として大きな発展を遂げており、観光業は全国で約900万人の雇用を抱える裾野の広い産業となっている。

2020年は、新型コロナウイルス感染症により、観光にとって文字通り激動の年であった。人々はこれまで通りに旅行を楽しむことが困難となり、各地の事業者は今も非常に厳しい状況に追い込まれている。これまでの常識が通用しない状況下で、国を挙げて、人々の暮らし、地域、産業を守るために走り続けた一年であった。

感染拡大を受け、3密を避けたり、働き方の多様化に対応する中で、旅のあり方に大きな変化が起きている。中長期的観点でみても、人口動態や経済社会の変化、DX（デジタル・トランスフォーメーション）等の技術進化により、今後も旅はさらなる変化を遂げていく。

その一方、旅の本質は変わることがない。旅の本質とは「出会い」である。人と出会い、風景と出会い、心打たれる出来事と出会う。その過程で、人々は新しい自分自身と出会う。時代によって旅の形態は変わろうとも、人間の根源的欲求である旅の本質は変わることがない。

コロナ禍においても、人々を引きつける旅の魅力は決して損なわれていない。また、観光は地域固有の自然・文化を保持・発展させることにより、そこに住む人々が誇りと生きがいを持って暮らしていくための基盤であり続けている。そして、多くの人々が旅を支えている。

このような状況下で公表される本白書は、依然として不確実性が高い中で、観光の新たな展開や今後取り組むべき方向性の一端をお示しするものである。

本書の分析が、観光を取り巻く状況の把握や観光政策の立案等において、少しでも参考になれば幸いである。

目次

令和2年度 観光の状況

第Ⅰ部 令和2年 観光の動向	1
第1章 世界の観光の動向	3
第1節 世界の経済の概況	3
第2節 2019年（令和元年）の世界の観光の状況	4
第3節 2020年（令和2年）の世界の観光の状況	9
第2章 日本の観光の動向	11
第1節 訪日旅行の状況	11
コラム I-1 新型コロナウイルス感染症を踏まえたMICE開催 ～ハイブリッド型国際会議の勃興～	17
第2節 日本人の海外旅行の状況	19
第3節 国内旅行の状況	20
第4節 東日本大震災からの復興の状況	26
コラム I-2 「東北観光復興対策交付金」を活用した観光復興	28
コラム I-3 令和2年7月豪雨について	29
第5節 地域における観光の状況	31

第Ⅱ部 新型コロナウイルス感染症を踏まえた観光の新たな展開	37
第1章 新型コロナウイルス感染症が観光業にもたらした影響	39
第1節 新型コロナウイルス感染症による影響と対策	39
コラムⅡ-1 雇用調整助成金（教育訓練）の活用	45
コラムⅡ-2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針とワクチン接種	46
コラムⅡ-3 飲食施設や温泉施設における感染拡大防止策	51
コラムⅡ-4 PCR検査を取り入れた旅の新たな展開	52
コラムⅡ-5 地域における旅行振興策	55
コラムⅡ-6 海外の主な需要喚起策	59
コラムⅡ-7 モバイルデータを活用した観光動向分析	62
第2節 新型コロナウイルス感染症がもたらした観光のトレンドの変化	63
コラムⅡ-8 新型コロナウイルス感染症拡大状況下における 「関西広域プロモーション動画」の制作	82
第3節 来るべきインバウンド復活に向けた我が国の状況	83
コラムⅡ-9 2019年（令和元年）の訪日ビジネス客の動向	85
第2章 観光業の体质強化・観光地の再生に向けた取組	89
第1節 我が国の観光の特性と課題	89
第2節 観光業の体质強化・観光地の再生に向けた取組	97
コラムⅡ-10 長崎市・出島におけるナイトタイムコンテンツの造成	111
コラムⅡ-11 スポーツツーリズム	112
コラムⅡ-12 上質なサービスを求める訪日旅行客を迎えるための取組	115
コラムⅡ-13 宿泊施設と農家の連携	116
コラムⅡ-14 地域内の回遊性向上と渋滞解消のためのモビリティを活用した パーク＆ライド事業	119
コラムⅡ-15 「観光遺産产业化ファンド」を活用した 伊勢神宮周辺エリア（伊勢鳥羽志摩）の活性化	120
コラムⅡ-16 観光地における多様な食の提供による集客・滞在促進策の検証	123
コラムⅡ-17 各地におけるアドベンチャーツーリズムの取組	128

第Ⅲ部 令和2年度に講じた施策	131
第1章 観光分野における新型コロナウイルス感染症対策	133
第1節 観光関連産業の雇用の維持と事業の継続	133
第2節 反転攻勢に転じるための基盤の整備	134
第3節 インバウンドの回復	137
第2章 新型コロナウイルス感染症終息後を見据えた観光施策	138
第1節 外国人が真の意味で楽しめる仕様に変えるための環境整備	138
第2節 地域の新しい観光コンテンツの開発	160
第3節 日本政府観光局と地域（地方公共団体・観光地域づくり法人）の 適切な役割分担と連携強化	184
第4節 観光インフラの整備	199
第5節 更なる観光振興を図るための主要施策	208

令和3年度 観光施策

第Ⅳ部 令和3年度に講じようとする施策	215
第1章 新型コロナウイルス感染症の対応と観光の復活	217
第2章 観光立国の実現に向けた観光施策	220
第1節 外国人が真の意味で楽しめる仕様に変えるための環境整備	220
第2節 地域の新しい観光コンテンツの開発	239
第3節 日本政府観光局と地域（地方公共団体・観光地域づくり法人）の 適切な役割分担と連携強化	259
第4節 観光インフラの整備	271
第5節 更なる観光振興を図るための主要施策	279

資料編

資料1	地域別の外国人旅行者受入数及び国際観光収入	287
資料2	国際観光収支の状況（2019年（令和元年））	287
資料3	日本の国際観光収支の推移	288
資料4	海外旅行者数上位20箇国の国民1人当たり海外旅行回数（2019年（令和元年））	288
資料5	アジア大洋州地域の都市別国際会議（2019年（令和元年））	289
資料6	訪日外国人旅行者数の国籍・地域別推移	290
資料7	訪日外国人旅行者数の国籍・地域別推移	291
資料8	訪日外国人旅行者数の月別推移（2020年（令和2年））	291
資料9	訪日外国人旅行者数の目的別推移	292
資料10	国籍・地域別にみる費目別旅行消費額（2020年（令和2年）1-3月期）	293
資料11	国籍・地域別にみる訪日外国人旅行者1人当たり費目別旅行支出 (2020年（令和2年）1-3月期)	294
資料12	訪日外国人旅行者の目的別比率（2020年（令和2年）1-3月期）	294
資料13	国籍・地域別訪日外国人旅行者の目的別比率（2020年（令和2年）1-3月期）	295
資料14	国籍・地域別訪日外国人旅行者の旅行形態比率（全目的） (2020年（令和2年）1-3月期)	296
資料15	国籍・地域別訪日外国人旅行者の旅行形態比率（観光・レジャー目的） (2020年（令和2年）1-3月期)	296
資料16	入国外国人の旅客輸送の状況	297
資料17	出国外国人の日本での滞在期間	297
資料18	訪日外国人旅行者の来訪回数（2020年（令和2年）1-3月期）	298
資料19	訪日外国人旅行者の満足度・再訪意向	298
資料20	日本人海外旅行者の国・地域別訪問者数の推移（受入国（地域）統計）	299
資料21	日本人海外旅行者の性別・年齢階層別推移	301
資料22	出国日本人の旅客輸送の状況	301
資料23	日本人海外旅行者の滞在期間	302
資料24	日本人延べ宿泊者数の月別推移（2020年（令和2年））	303
資料25	外国人延べ宿泊者数の月別推移（2020年（令和2年））	303
資料26	県内・県外（除く外国人）・外国人延べ宿泊者数構成比（2020年（令和2年））	304
資料27	都道府県別の延べ宿泊者数・外国人延べ宿泊者数・宿泊施設の客室稼働率、 定員稼働率（2020年（令和2年））	305
資料28	都道府県別・宿泊施設タイプ別客室稼働率（2020年（令和2年））	306
資料29	都道府県別、国籍・地域別外国人延べ宿泊者数構成比（上位5箇国・地域） (2020年（令和2年）)	307
資料30	国籍・地域別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比（上位5都道府県） (2020年（令和2年）)	308
資料31	日本人旅行者の1人1回当たり旅行消費額の推移	309
資料32	1世帯当たり旅行関連支出の推移	309
資料33	日本国内の輸送機関別旅客輸送量の推移	310

資料34 国際基準による国内の旅行消費額の内訳（2019年（令和元年））	310
資料35 国際基準による旅行消費額の推計（2019年（令和元年））	311
資料36 日本国内における旅行消費額の経済波及効果（2019年（令和元年））	311
資料37 旅行消費が日本国内にもたらす経済波及効果（2019年（令和元年））	312
資料38 旅行消費が日本国内にもたらす産業別経済波及効果（2019年（令和元年））	312
資料39 各経済活動のGDPに対する割合（2019年（令和元年））	313
資料40 観光関連産業の事業所に関する集計（2016年（平成28年））	314
資料41 宿泊業労働者の労働時間及び給与額（2020年（令和2年））	315
資料42 観光庁関係予算（2021年度（令和3年度））	316
資料43 観光庁関係予算の推移	317

(注意)本報告に掲載した我が国の地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではない。

図表の目次

図表 I－1	主要国・地域の実質経済成長率の推移	3
図表 I－2	外国人旅行者受入数ランキング（2019年（令和元年））	4
図表 I－3	空路又は水路による外国人旅行者受入数ランキング（2019年（令和元年））	5
図表 I－4	国際観光収入ランキング（2019年（令和元年））	6
図表 I－5	海外旅行者数ランキング（2019年（令和元年））	7
図表 I－6	国・地域別　日本人訪問先（上位5箇国・地域）	7
図表 I－7	国際観光支出ランキング（2019年（令和元年））	8
図表 I－8	国際観光客数の推移	9
図表 I－9	国際観光客数と世界の実質GDPの推移	9
図表 I－10	地域別国際観光客数（2020年（令和2年））	10
図表 I－11	国際観光客数の地域別シェア	10
図表 I－12	訪日外国人旅行者数の推移	11
図表 I－13	訪日外国人旅行者の内訳（2020年（令和2年））	12
図表 I－14	地域別の訪日外国人旅行者数とシェアの推移	12
図表 I－15	訪日外国人旅行者による消費額の推移	13
図表 I－16	国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額と構成比	13
図表 I－17	費目別にみる訪日外国人旅行消費額	13
図表 I－18	世界及び地域別の国際会議開催件数の推移	14
図表 I－19	アジア大洋州地域における主要国の国際会議開催件数	14
図表 I－20	2020年に開催が予定されていた国際会議の件数と開催状況（地域別）	15
図表 I－21	2020年に開催が予定されていた国際会議の件数と開催状況（月別）	15
図表 I－22	2020年に開催が予定されていた国際会議の件数と開催状況（規模別）	16
図表 I－23	出国日本人数の推移	19
図表 I－24	旅行収支、訪日外国人旅行者数と日本人出国者数の推移	19
図表 I－25	日本人1人当たりの宿泊旅行、日帰り旅行の回数及び宿泊数の推移	20
図表 I－26	日本人国内宿泊旅行延べ人数、国内日帰り旅行延べ人数の推移	20
図表 I－27	日本人国内旅行消費額の推移	21
図表 I－28	日本国内における旅行消費額	21
図表 I－29	OECD主要国の国内観光消費の内訳	22
図表 I－30	日本人・外国人の延べ宿泊者数の推移	22
図表 I－31	客室稼働率の推移	23
図表 I－32	宿泊施設タイプ別の客室稼働率の推移	23
図表 I－33	宿泊施設タイプ別延べ宿泊者数（日本人・外国人別前年比寄与度）	24
図表 I－34	三大都市圏及び地方部の外国人延べ宿泊者数の推移	24
図表 I－35	宿泊施設タイプ別の外国人延べ宿泊者数の割合の推移	25
図表 I－36	観光客中心の宿泊施設の日本人延べ宿泊者数 (2010年（平成22年）を100とした指数の推移)	26
図表 I－37	観光客中心の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数 (2010年（平成22年）を100とした指数の推移)	27

図表 I－38 ビジネス客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数 （2010年（平成22年）を100とした指標の推移）	27
図表 I－39 地方ブロック別延べ旅行者数	31
図表 I－40 地方ブロック別旅行消費額	31
図表 I－41 地方ブロック別延べ宿泊者数（全体及び日本人）	32
図表 I－42 地方ブロック別延べ宿泊者数（外国人）	32
図表 I－43 日本人延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数の地方ブロック別前年比 （2020年（令和2年））	33
図表 I－44 地方ブロック別延べ宿泊者数（日本人・外国人別前年比寄与度） （2020年（令和2年））	33
図表 I－45 地方ブロック別外国人延べ宿泊者の国籍・地域別構成比（2020年（令和2年））	34
図表 II－1 企業の景況感	39
図表 II－2 第3次産業活動指数の推移	40
図表 II－3 第3次産業活動指数（宿泊業）	40
図表 II－4 第3次産業活動指数（旅行業）	40
図表 II－5 交通関連消費（対2019年同月実質増減率）	41
図表 II－6 教養娯楽サービス関連消費（対2019年同月実質増減率）	41
図表 II－7 宿泊業 売上高の推移（規模別）	41
図表 II－8 宿泊業及び旅行業への影響	42
図表 II－9 宿泊業 雇用の状況	43
図表 II－10 宿泊業 男女別・雇用形態別雇用者数の推移	43
図表 II－11 企業の雇用人員判断	44
図表 II－12 各種支援の活用状況	44
図表 II－13 Go To トラベル事業の経緯	48
図表 II－14 Go To トラベル事業の概要	48
図表 II－15 Go To トラベル事業における旅行日数（7～12月／宿泊旅行）	53
図表 II－16 Go To トラベル事業における利用価格分布（7～12月／宿泊旅行）	53
図表 II－17 年代別Go To トラベル事業の利用有無	54
図表 II－18 地域共通クーポンの都道府県別利用実績（2020年10月～12月：上位10県）	54
図表 II－19 延べ宿泊者数の推移	60
図表 II－20 日本人延べ宿泊者数とGo To トラベル事業延べ宿泊者数の推移（2020年）	60
図表 II－21 施設タイプ別客室稼働率の推移	60
図表 II－22 延べ旅行者数の推移	61
図表 II－23 旅行消費額の推移	61
図表 II－24 年代別 旅行経験率の推移	61
コラム図表 II－7 箱根・伊東・熱海の旅行者総数と3地点間の流動の変化	62
図表 II－25 県内宿泊旅行者と県外宿泊旅行者の割合【全国】	63
図表 II－26 県内県外宿泊旅行者の推移	63
図表 II－27 居住地別 目的地別の延べ宿泊者数の推移	64
図表 II－28 宿泊旅行・延べ旅行者数	65
図表 II－29 日帰り旅行・延べ旅行者数	65
図表 II－30 宿泊旅行・消費額	65

図表II－31 日帰り旅行・消費額	65
図表II－32 宿泊数	65
図表II－33 同行者	65
図表II－34 旅行の種類	65
図表II－35 旅行単価の推移（宿泊旅行、旅行中）	66
図表II－36 旅行単価の推移（日帰り旅行、旅行中）	66
図表II－37 年代別のワーケーションの実施希望	67
図表II－38 オートキャンプ参加人数の推移（推定値）	69
図表II－39 意識調査 渡航や外出自粛が緩和された場合、どんな旅行にいつ頃行きたいか (单一回答)	70
図表II－40 キャンプ場1施設当たりの平均予約件数（前年同月比）	70
図表II－41 インターネット調査 これから旅は主に誰と行きたいですか？	73
図表II－42 発地別・修学旅行目的地の割合の変化	74
図表II－43 オンラインツアーに対する意向	75
図表II－44 日本企業のオンラインでの旅行取扱高	77
図表II－45 ネットショッピング利用世帯の割合の推移	77
図表II－46 新型コロナウイルス収束後の旅行意向	77
図表II－47 今後の国内旅行についての考え方	78
図表II－48 国際観光客数の見通し	78
図表II－49 世界の航空旅客輸送の見通し	79
図表II－50 世界の入国規制の状況	79
図表II－51 新型コロナウイルス感染症収束後の海外旅行の意向（新型コロナの流行が収束し、 平常状態に戻ったとき、また海外旅行をしたいと思うか）(单一回答)	80
図表II－52 次に海外旅行したい国・地域（上位10箇国・地域）	80
図表II－53 新型コロナウイルス感染症終息後の訪日旅行全般に期待したいこと	81
図表II－54 人口1万人当たりの訪日客数の推移（2015～2019年）	83
図表II－55 日本選択率の推移（2015～2019年）	83
図表II－56 都道府県別 訪日外国人の娯楽等サービス費支出（2019年）	84
図表II－57 都道府県別 訪日外国人の買物代支出（2019年）	84
コラム図表II－9－1 日本への来訪者の内訳	85
コラム図表II－9－2 居住国・地域別	85
コラム図表II－9－3 性年代別	85
コラム図表II－9－4 国籍・地域別 日本への来訪者の内訳	86
コラム図表II－9－5 訪日経験回数	86
コラム図表II－9－6 訪問地【地域ブロック別】(複数選択)	87
コラム図表II－9－7 訪問地【都道府県別】(複数選択)	87
コラム図表II－9－8 1人当たり旅行支出（上段）1人1泊当たり旅行支出（下段）	87
コラム図表II－9－9 費目別 1人当たり旅行支出	88
図表II－58 旅行先での宿泊数（2019年）	89
図表II－59 月別の日本国内における旅行消費額（2019年）	89
図表II－60 産業別 労働生産性（従業員1人当たり付加価値額）(2019年度)	90
図表II－61 産業別 労働設備率（2019年度）	91

図表II-62 産業別 設備投資効率（2019年度）	91
図表II-63 産業別 売上高経常利益率（2019年度）	92
図表II-64 宿泊業における経常利益、売上高経常利益率の推移	92
図表II-65 産業別 損益分岐点比率の推移	93
図表II-66 産業別 年間賃金の推移	94
図表II-67 産業別 サービス職業従事者月間平均就業時間（2020年）	94
図表II-68 宿泊業における就業者数の推移	94
図表II-69 産業別 就業者男女比率（2020年）	95
図表II-70 産業別 正規・非正規比率（2020年）	95
図表II-71 産業別 平均勤続年数（2020年）	96
図表II-72 産業別 入職率・離職率（2019年）	96
図表II-73 従業員1人当たりソフトウェア装備額	101
図表II-74 IT投資を行わない理由	101
図表II-75 チャネル別ホテル予約シェア（欧州・2019年）	102
図表II-76 チャネル別ホテル予約シェア（日本・2018年度）	102
図表II-77 訪日前に期待していたこと（全国籍・地域、複数回答）	108

(参考)本白書における地方ブロックの区分は基本的に以下のとおり。

北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
北陸信越	新潟県、富山県、石川県、長野県
中部	福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山县
中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄	沖縄県